

我が想い出の スタンダード／マランツ

2014年5月10日（土）

第10回 マランツOB会 総会・懇親会

創業期 世田谷・恵比寿時代

この時代の解説は私です。



1950年：創業

- ◆ 宮澤 寛 創業社長が世田谷の自宅に設立
- ◆ 社名：日本小型無線研究所
- ◆ 従業員：5名
- ◆ ブランド：スタンダード
- ◆ 製品：ポータブルラジオ
RP-10,11,12,13



※ 敬称略

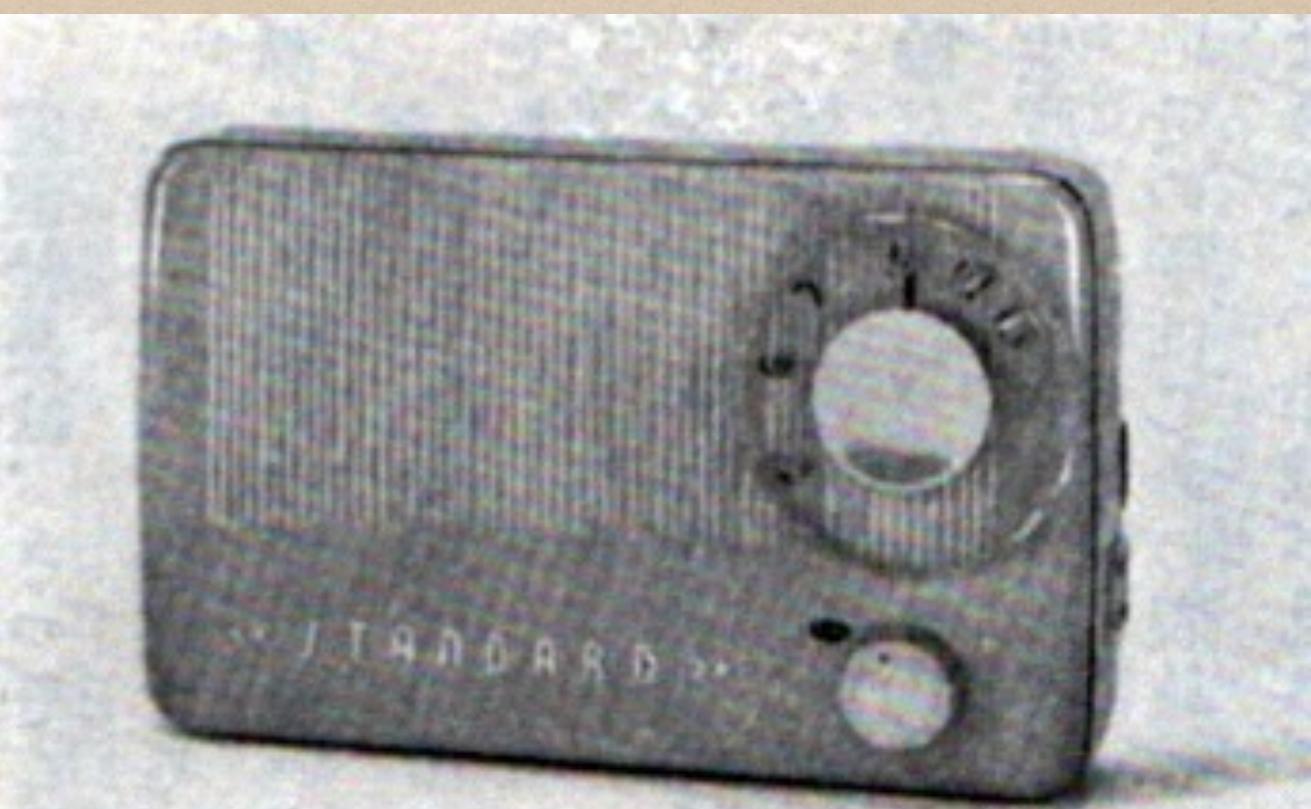
1953年：設立

- ◆ 日本小型無線機研究所を発展し
スタンダード無線工業（株）を設立
- ◆ 世田谷区野沢町に世田谷工場を新設



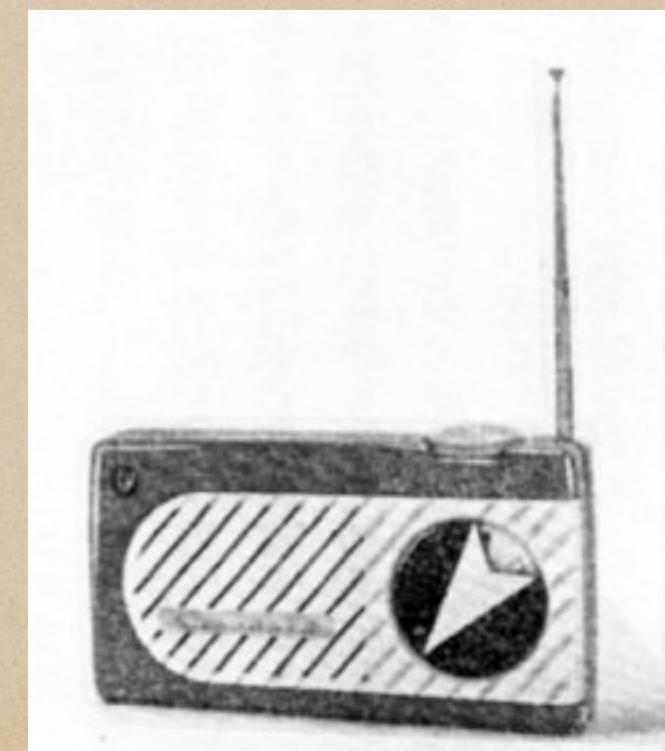
1955年：恵比寿に移転

- ◆ 恵比寿に本社を移転し本社工場を増設
- ◆ 従業員：200名
- ◆ 小型ポケットラジオ SR100大ヒット
- ◆ 朝鮮動乱でアメリカ軍から受注工場拡大



1956年～1958年

- ◆ 1956年
 - ◆ トランジスター・ラジオ 第一号 SR-F31開発
 - ◆ 営業拠点を拡大：
東京、大阪、名古屋、札幌仙台、広島、福岡
 - ◆ 貿易も拡大：RCA、エマーソン等
- ◆ 1958年
 - ◆ 欧州、中国にも拡大：ウォルサム、和記電業
公司等



拡張期

この時代の解説は私です。

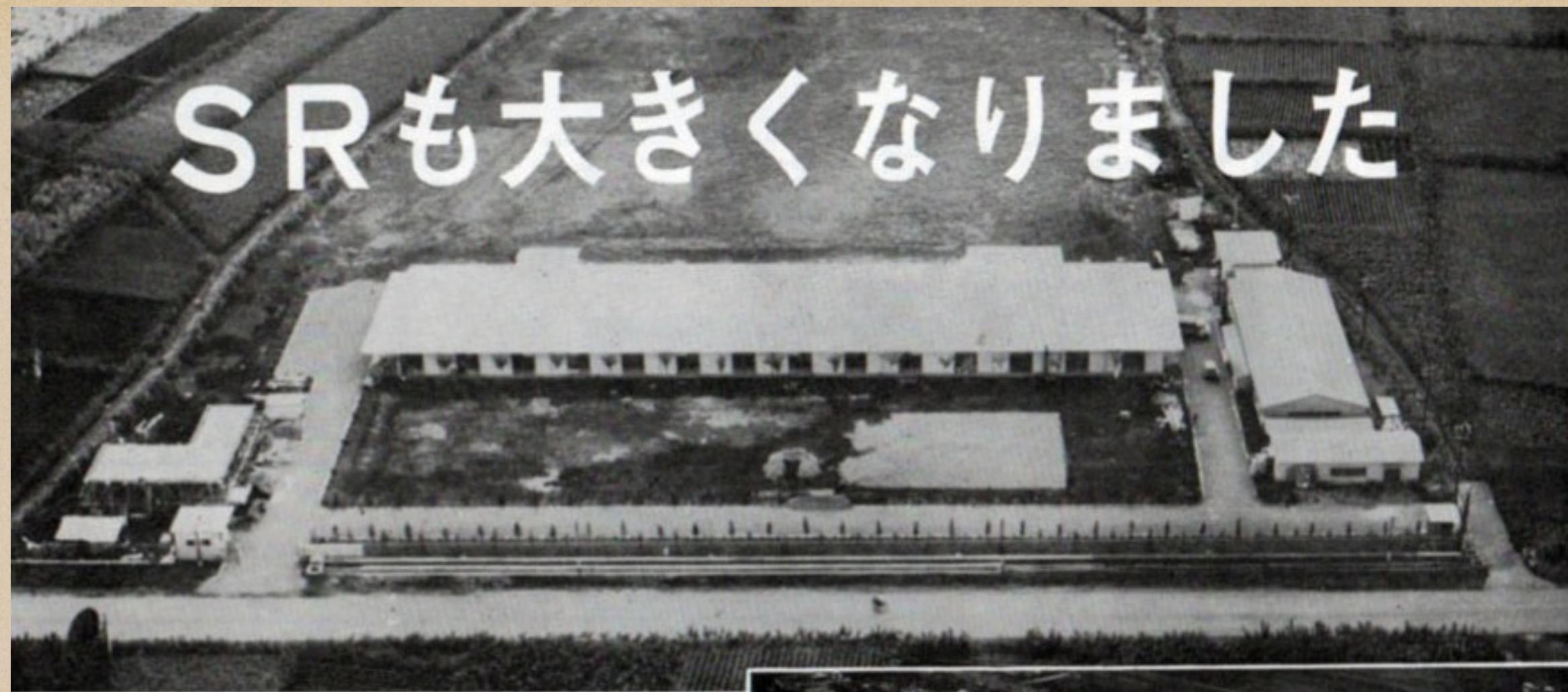


1960年：相模大野に移転

- ◆ 本社を相模大野へ移転
(10月6日落成式)
- ◆ 1962年：東証2部上場
- ◆ 社名：スタンダード工業（株）
- ◆ 社長：宮澤 寛



※ 敬称略

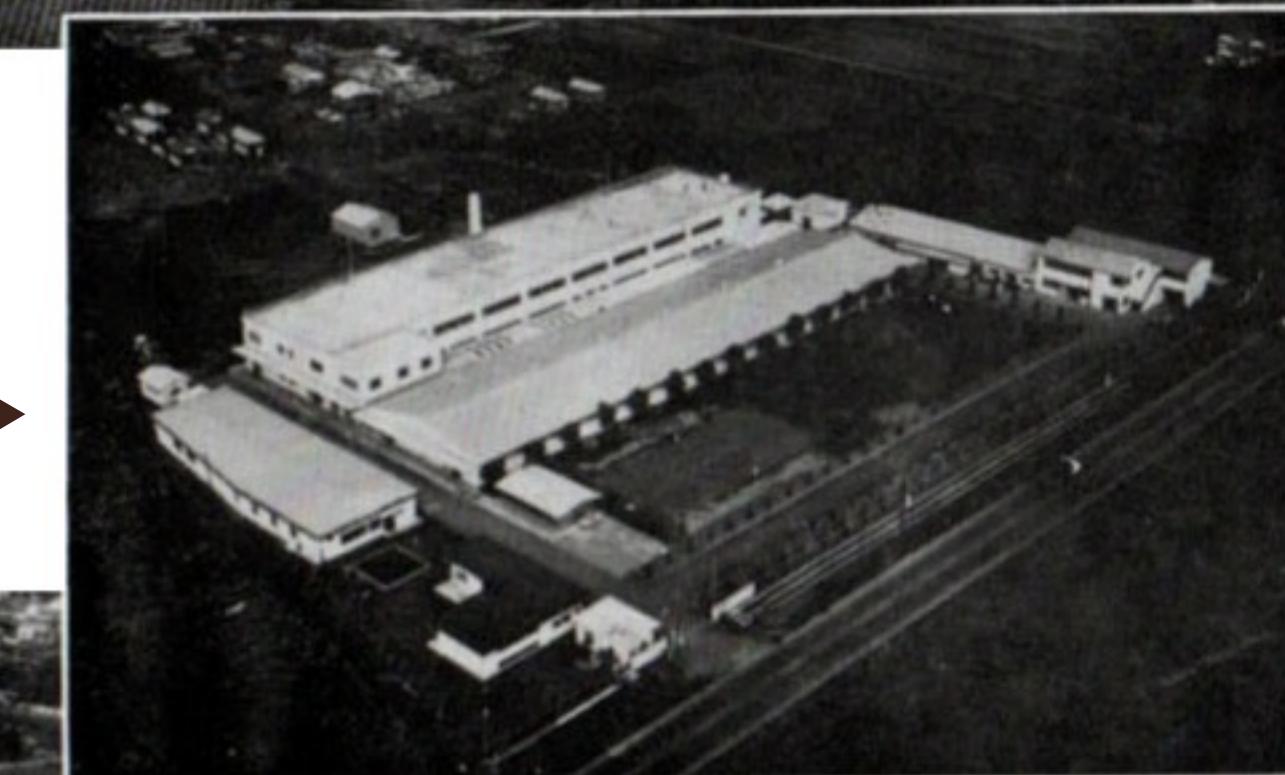
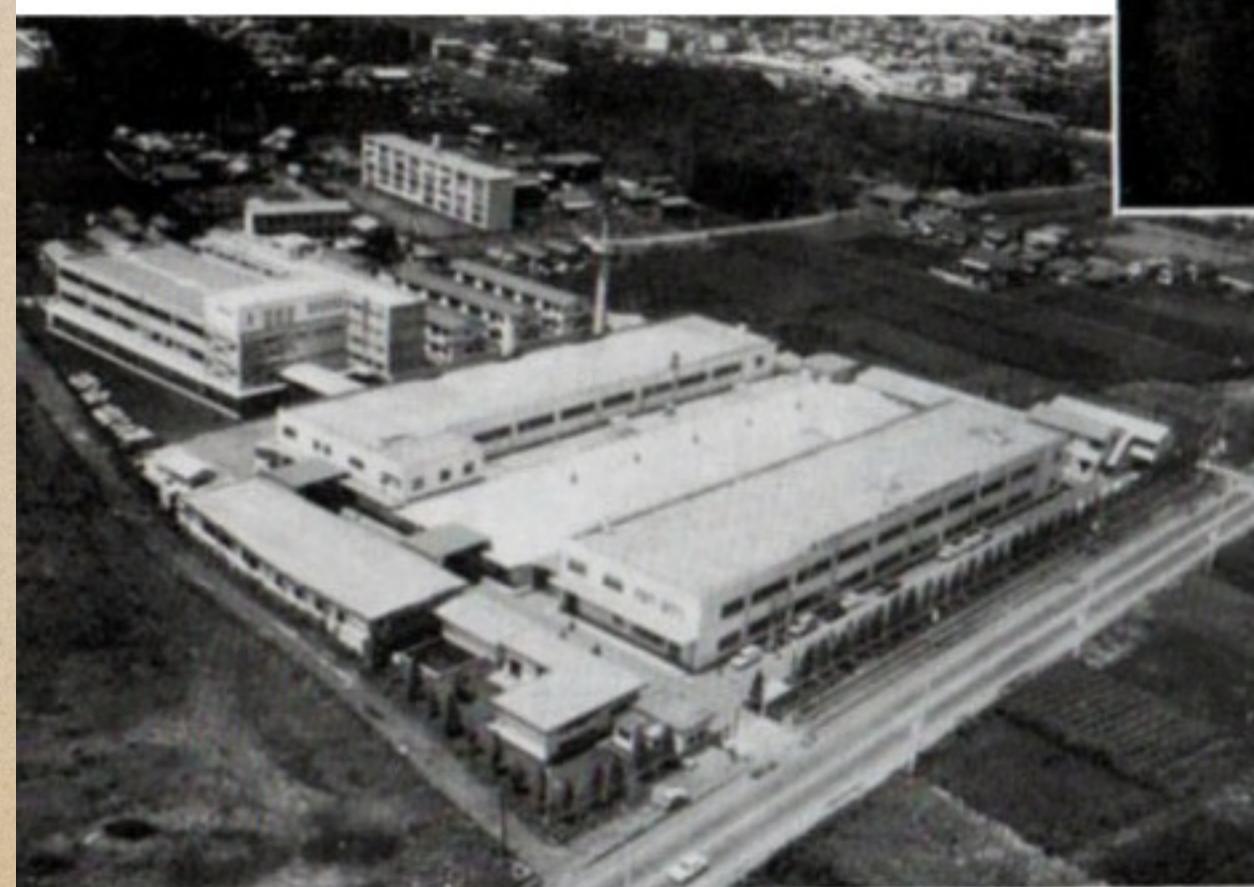


1960年 落成式 ▲

(周りは○○○)

1962年 第三工場完成 ▶

(民家も建ち始めました)



◀1967年 女子寮完成

製品

PRODUCTS

- ◆ トランジスター ラジオ マーケット
シェア 7% (1960年 月産5万台)
三洋、早川(シャープ)、日立と同等で
第2グループ
- ◆ 世界最小トランジスター ラジオ
SR-G430 (マイクロニックルビー) 開発
- ◆ 発売: 1962年
- ◆ ケネディ大統領に贈呈



製品

PRODUCTS

- ◆ トランシーバー
 - ◆ Q10X、M20X、M30X、SR-C27X、SR-J40X等
 - ◆ 販売：1962年～
 - ◆ SRブランドはレジャー用として高評価
- ◆ 超小型 (2.5インチ) テープレコーダー SR-F21T開発
 - ◆ 販売：1964年～
- ◆ カセット テープレコーダー 第1号機 SR-100
 - ◆ 販売：1966年～



製品

PRODUCTS

- ◆ 世界最小3インチTV SR-TV3A開発
 - ◆ 販売：1966年～
 - ◆ 東京ヒルトンホテルで発表
- ◆ ステレオ SR-303MJ
 - ◆ 初めてのステレオ
→音響製品の総合メーカーに
- ◆ 1968年
 - ◆ マランツ ブランドの開發生産開始



SSK

東京營業所

セールスマン1日の活動



活発に活動するレク活



種高頂上



1962.1.13-15第1回スキー旅行 菅平



SR山岳部主催 丹沢山行



第11回社内ソフトボール大会 3P・第二生技チームが優勝
1963.11.相模大野南中にて

活発に活動するレク活



活発に活動するレク活

音楽部 ミュージック・ハンターズ
小玉 正三 T・技術課 TEL 227
ハワイアン・バンド
佐藤武久 T・技術課 TEL 228

写真部
代表者 町田正明 H・生産技術課 TEL 255
申込み先

剣道部
代表者 朝瀬 繁 H・第一製造課 TEL 319
申込み先

野球部
代表者 高橋富雄 二輪出部 TEL 259
申込み先

ふるって入部して下さい

完

企画 レクレーション活動協議会
共同製作 えすあーる編集委員会

休憩
新入社員のみなさん
クラブに入りたい方
迷わず!
進んで入部して下さい
おまちしております

山岳部
代表者 梅村 実 T・管理課 TEL 334
申込み先 鈴木幸男 T・技術課 TEL 227

サッカー部
代表者 江沼寿一 品・技術課 TEL 233
申込み先 小林一枝 H・営業課 TEL 264

フンダー・フォーゲル部
代表者 松宮光興 品質管理部 TEL 296

ハム部
代表者 中里好夫 T・第一製造 TEL 273
申込み先

囲碁部
代表者 大谷浩二 社長室 TEL 269
申込み先

将棋部
代表者 内藤金秋 C・技術課 TEL 368
申込み先

スキー部
代表者 久保盛義 H・営業課 TEL 248
申込み先 伊藤道夫 品質管理部 TEL 233

釣部
代表者 宮村美照 T・技術課 TEL 361
申込み先 後藤四郎 H・技術課 TEL 240

バドミントン部
代表者 菊田靖夫 H・技術課 TEL 237
申込み先 貫山義夫 T・技術課 TEL 227

卓球部
代表者 岩田 稔 C・製造課 TEL 343
申込み先 阿部久子 台湾業務部 TEL 381

クラブ紹介
—募集編—
バレー・ボール部
代表者 竹内 清 T・外注課 TEL 318
申込み先 藤野保久 T・購買課 TEL 291

空手部
代表者 江田俊弘 T・管理課 TEL 338
申込み先

テニス部
代表者 秋山泰輔 営業情報課 TEL 221
申込み先

卓球部
代表者 岩田 稔 C・製造課 TEL 343
申込み先 阿部久子 台湾業務部 TEL 381



ブルーアイランダース ▼

活発に活動するレク活
（英語）



⑩野球部⑩

開幕以来六勝一敗

シーズン開幕以来すでに四ヵ月数々の試合を経て、やがて大きな大会に進みます。ここに最近の活動経過をお知らせします。

- SR協力会大会一回戦 (6/9・昭和石油) 育良精機 0 0 0 0 0 0 S R 0 0 0 0 0 0 1 0 × 1 — 0 二塁打 後藤 (RG) (バッテリー) 大堀 (RM) — 齊藤 (RM) 同二回戦 (6/9・昭和石油) サンエス 0 0 0 0 0 0 S R 1 3 0 4 0 1 × 9 — 0 二塁打 新村 (AP) ・ 三好 (RB) (バッテリー) 三好 (RB) ・ 吉田 (TG)

— 齊藤・新妻 (RP) —

- ナイター日米親善野球大会一回戦 (6/14・矢部キャンプ)

S	R	4	3	0	1	0	—	7	—	8
ギ時間										

- 電々相模原 0 0 2 3 2 (バッテリー) 大堀 (2) ・ 熊倉 (横浜) 三塁打 三好・後藤 (RG) ● 親善試合 (6/23・王子製紙)

S	R	0	0	1	0	2	0	0	0	2
0—5										

- 天昇電気 0 0 0 0 0 0 (バッテリー) 大堀 (RP) ・ 齊藤 (横浜) ● 親善試合 (6/30・東芝精機)

S	R	1	0	0	0	0	1	3	—	5
3—5										

- 小林設計 0 0 0 0 1 0 (バッテリー) 大堀 (齊藤) ● 日米親善ナイター二回戦 (7/15・矢部キャンプ)

S	R	0	0	0	0	2	0	—	2	
1—2										

いよいよ拍車をかけ、これからの大會を常勝して行くべき、部員一同はりきっております。試合のあるときはお知らせ致しますので多数応援にかけて下さることをナイン一同期待しています。

ミュージックハンターズ

録音機部技術課

小玉正三

アフリカから連れてこられた黒人達はアメリカという土壤の上で、彼らの心の歌ブルースを生んだ。それがJASSとなって現代はその本質も大きく変わっていく。その中でミュージックハンターズはどう進むべきか、これはよく仲間内で話合う事ですが、時流に乗った演奏をしないとあきらめてしまいますが、各プレーヤーの個性を出した演奏の中で幅広く、古い曲のスタンダードナンバーからモダンジャズ、ロック、時には歌謡曲と種々の型で演奏をしたいと語って居ります。70年中頃、いやもっと早くわれわれは台湾工場へ演奏旅行に出かけます。こんな話もあります。ラムゼイルイストリオが迫力あるビッグサウンドを作りたい。

ついてはM・Hの力を借りないと、先年長距離のTELがありました。勿論、われわれには仕事があります。丁重に断りましたがね。皆様どうぞM・Hに御批判と、そして御期待を。

活発に活動するレク活

新人

株本さんが本因坊に

『社内囲碁大会』

去る七月六日の連休日を利用して、

久しぶりの社内囲碁大会を開催した。

題して「復活第一回囲碁本因坊戦」。当曰は早朝の豪雨にもかかわらず、

十七名の多数の参加者を得て、盤上、

火花を散らす熱戦が展開された。

早くも優勝圏外に去る者、好成績に

緊張蔽いやらぬ者。戦いは悲喜こもごものうちにすすめられ、夕刻、Bグループの全勝者出口利雄四級と、Cグループの全勝者株本辰夫六級との間に優勝決定戦が行われた結果、新人株本氏が栄ある本因坊のタイトルを獲得された。

ラツキーセブンにちなみ、以下の入賞者は次ぎのとおり。三位吉間三級、四位松本初段、五位西二級、六位大平五級、七位宇野五級。それぞれ、豪華賞品をかかえ、戦い終えた名残りを惜しんで散会したのが午後六時三〇分。

将棋部

小原光学と親善試合

六月十五日の日曜日、相模原にある四社対抗の親善将棋大会が小原光学KKでおこなわれた。われらS R 将棋部からも新人四名が参加しました。父の日と、いろいろの予定が重なったベテランの人々の参加のないのは心もとない感じでした。

午前十時に「始めます」の声に、今までざわついていた会場も木々を渡る風の音と駒の音だけが強く響いているだけでした。十分もするとにぎやかになり、「まずいなあ」「これでよし」「しまった」という声があちらこちらの将棋盤の上をとびかう。一局目私は小原光学の内田さん（以前に一度対局し敗れたのが経験のある相手）と対局。前のときは守りすぎたのでこんどはと攻めたてたが途中銀をただ取られるボカがあり指しきつてしまつた。

二局目居飛車対四間飛車の戦いになりお互に王頭へのはげしい攻め合い、私の一手勝であると思ってゆるめたら、王手で詰んでしまつた。これで午前の対

局を終えて昼食となる。カツ丼をたのみ午後からは勝てるようと心細いかぎりである。

食事後気分転換をかねて付近を散歩し午後の対局にそなえたが第三局目も敗けた。会場のふんいきもなごやかになったなかにも秘めたる闘志が将棋盤の上ではげしくぶつかり合っている。あきらめとこの局だけはという気持が交差した第四局ミスはしたけれども大局には影響なく一勝をかざれた。R 製の原君が二勝二敗A G の坂根君が一勝三敗で打ち終り、中林さんが二勝一敗で優勝に関係する一番を打っていた。対局者は日金の渡辺（武）さんで三勝をあげ一人土つかずでいる。残りの対局は全て終り、囲りに多数の人々が集まって、一手ごとにうなずいたり首をひねっている。中盤から終盤戦にかけて手に汗握る攻防がくり返えされる好試合であったが、中林さんが一手負けであつたが氣を吐いた一局であった。結局六勝十敗で第三位の成績であったが、次回にきっと優勝することを心に誓って、対局の後の快よい疲れと充実感を意識しながら四人で戯いぶりなどを語りながら帰路についた。

活発に活動するレク活

史上空前の求人合戦

四十六年度の採用戦線に突入！

ますます深刻化する人手不足

技術系三次面接試験風景（左のカーテンの後にあるのが登場したVTR）

ますます深刻化する人手不足

最近どこの会社へ行つても、最大の問題は人手不足だといいます。経営上の険路などという調査をみても、人手不足という項目が最高の割合を占めています。

人手不足になったのは、経済が急速に発展して、いろいろな企業がどんどん大きくなり、それにつれて従業員をたくさん必要とするようになつたからです。

ところが、出生率の横ばいと進学率の上昇等により、労働力の供給の方は限られています。学校を卒業して就職しようという人は年に一三〇万人くらい、ところが求人の方は年に二五〇万人あります。毎年一〇〇万人以上の不足です。政府の新計画の数字をみても、下図のように昭和五十年までの七年間に九二〇万人が不足になるとのことです。これを理解るために、今後は、家庭の主婦が働きに出る事がますます多くなり、簡単な仕事を人間の代りにロボットを使うようになります。

このような人手不足の中、当SIRも来年度の採用活動を開始しております。

面接試験にVTR登場

ますます深刻化する人手不足

過去の六月四日と六日には、東京・大阪で事務系（大学）の一次試験、六月二十四日に二次試験、六月二十六日に三次試験が行われ、六月十八日と六月二〇日には、東京・大阪で技術系（大学）の一次試験、六月十日に二次試験、六月二十二日に三次試験が行われ、六月二十六日には共に、20倍以上になっていました。

日にかけて、小野寺主任が青森県、岩手県を中心に出張され、六月二十八日には浅野課長が新潟県にそして七月一日から教育訓練課の葛西課長も秋田県、宮城県を中心に出張しております。尚、高卒関係については、文部省通りにより、八月一日を期して採用試験が始まります。

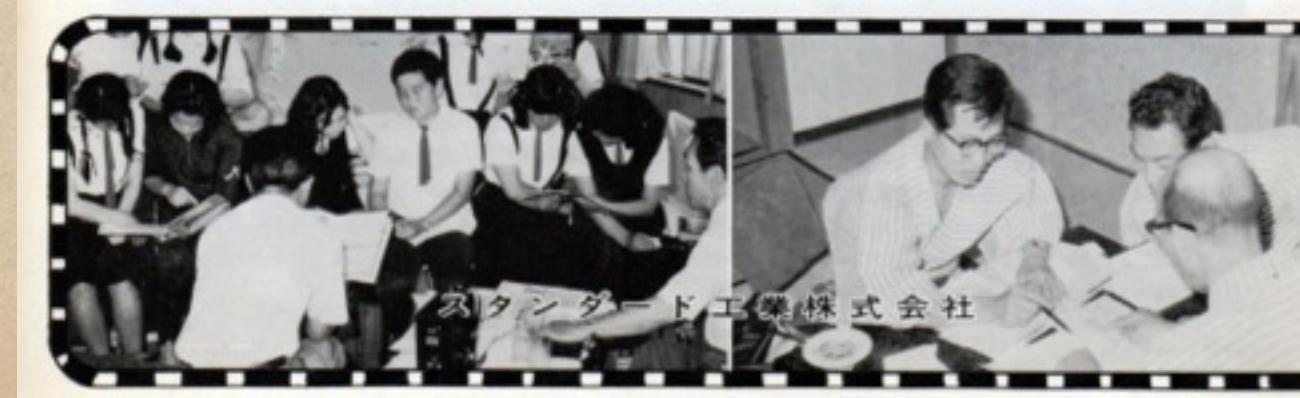
このような採用活動の中で、たとえ人手不足とはいえない、誰でも採用しちまうというふうに思われます。しかし、労働力需給関係のアンバランスの苦しい状況であればある程、より

業種	人数
農林水産業	74万人
鉱業	6万人
建設業	162万人
製造業	222万人
卸小売 金融 保険 不動産	268万人
運輸 搬送 水道 電気	162万人
サービス業	186万人
合計	(予定) 920万人



えすあーる/8

■特集
ここにもある企業競争
求人難にたち向う人事課員



全社運動

- ◆ ZD運動
- ◆ 1966年開始



スーパースコープ時代

この時代の解説は私です。



日本マランツ株式会社

- ◆ 1975年：
社名を日本マランツ株式会社に変更
 - ◆ オーナー：スーパースコープ社
 - ◆ 社長：松本 清寛
- ◆ 1974年：SSK本社移転
 - ◆ 恵比寿南ビル
- ◆ 1976年：マランツ商事設立



※ 敬称略

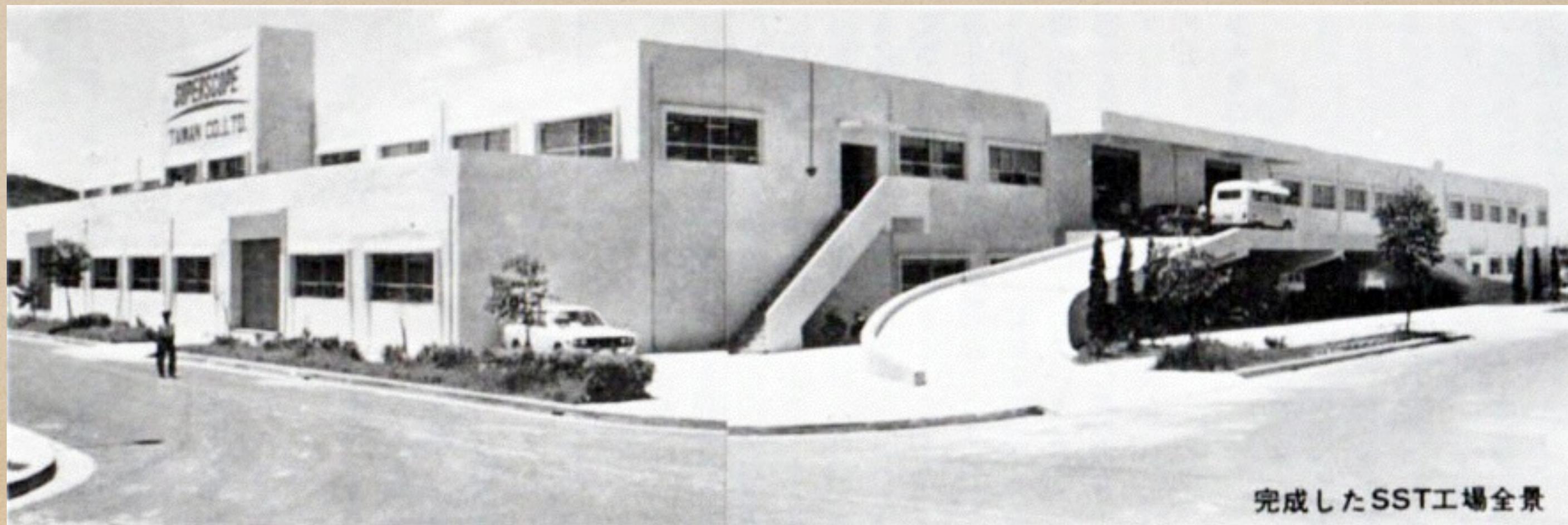
マランツ 各工場

- ◆ 相模原 本社・工場
- ◆ 熊本スタンダード：アンプ
- ◆ 宮古スタンダード：
カセットテープレコーダー
- ◆ 高田スタンダード：通信機
- ◆ 千厩スタンダード：通信機、他



台湾に進出

- ◆ 台湾標準電子股份有限公司
 - ◆ 設立：1969年
- ◆ スパースコープ台湾
 - ◆ 設立：1973年



完成したSST工場全景

製品

EX-HI

ターンテーブル Tt-1000 390,000円 ▼



▲ パワーアンプ Sm-1000 950,000円

▼ プリアンプ Sc-1000 490,000円



製品

PRODUCTS

- ◆ ラジカセ CRS-2000
- ◆ ラジカセ CRS-5000
- ◆ 第1号機は大洋ホエールズ
土井コーチが購入



製品

EXHIBITION

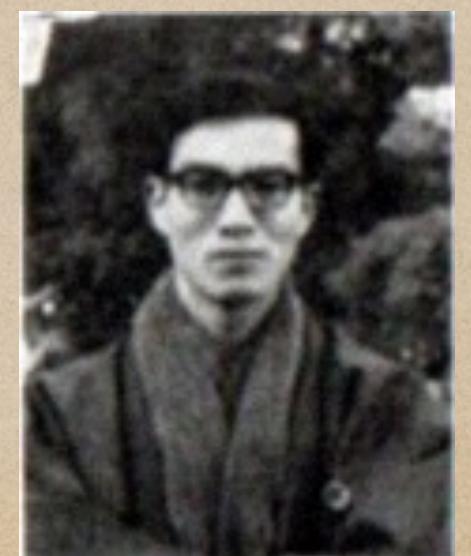
- ◆ C8800
 - ◆ 夢のトランシーバー、マイクロコンピューターを搭載
- ◆ ピアノコーダー
- ◆ NHKお昼プレゼントで紹介



ピアノコーダー
NHK「お昼のプレゼント」に
さる一月一九日、毎日午後十二時十五
分からあるNHK番組「お昼のプレゼン
ト」に、またまたピアノコーダーが登場
しました。

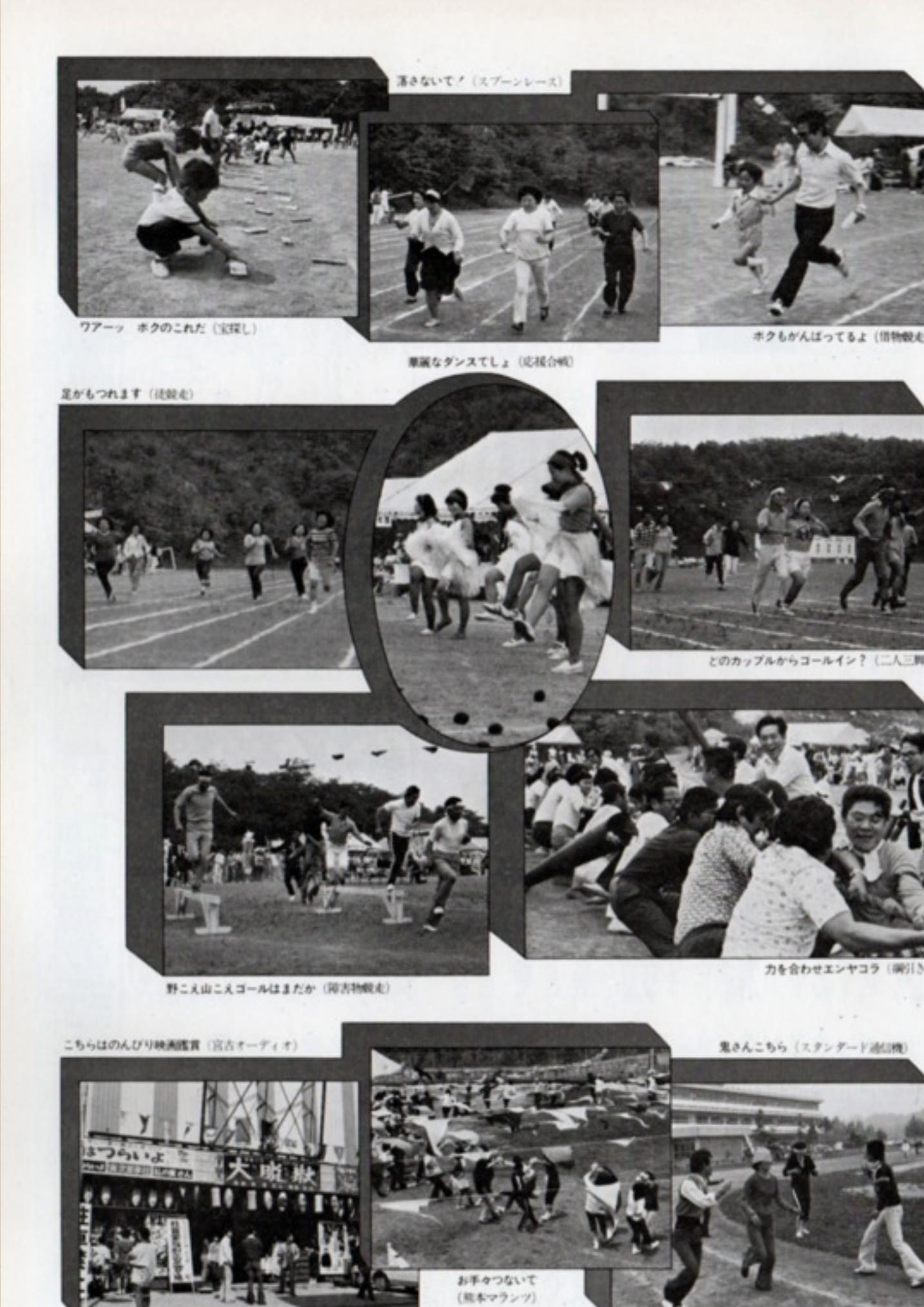
SRクラブ発足

- ◆ 1977年発足
- ◆ 会長
 - ◆ 初代：福井さん
 - ◆ 第2代：株本さん
 - ◆ 第3代：吉田さん
 - ◆ 第4代：川合さん



活発に活動 するレク活 ♪やつら♪津

大運動会



— 11 —



— 10 —

活発に活動 するレク活 まちづくり祭 寮祭



夜のグラウンドに若者が踊る！（前夜祭）



テレビの“貴太郎一家”よりうまかった？



あらステキなのあるじゃない！（バザー会場）



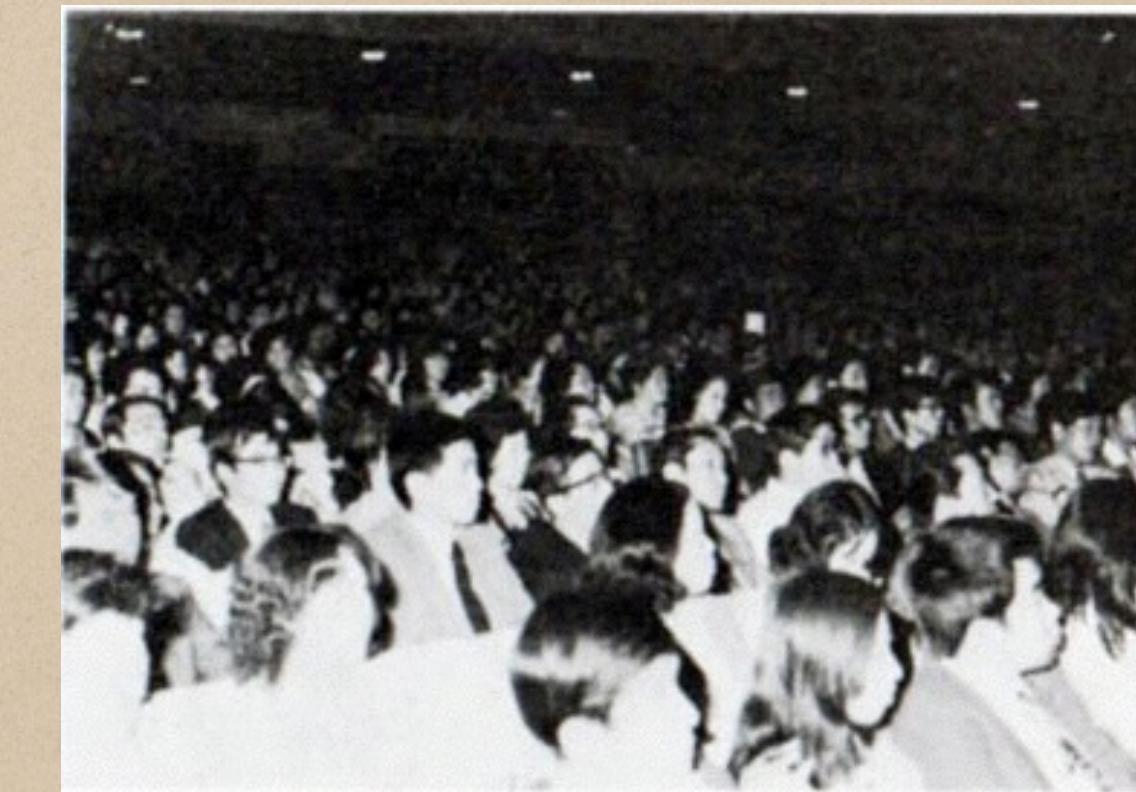
迷演技に笑いの渦（演芸会場）



息もピッタリ松本社長と福井部長

活発に活動 するレク活 くわんげき

家族観劇会



トピックス

- ◆ 1973年5月：
6等級試験 開始
- ◆ 社風刷新運動展開
- ◆ 電子計算機導入
 - ◆ IBM370モデル125
 - ◆ TICSスタート



全社運動

- ◆ アメリカ研修旅行
 - ◆ 第21期：17名
 - ◆ 第22期：20名
 - ◆ 第23期：20名
 - ◆ 第24期：20名
- ◆ 台湾研修旅行



全 S R グループ

新 入 社 員 紹 介

一昭和49年度一

生・製造第一課 田代一宏 岩手県 東海大学 (高田研修生)	生・製造第一課 石川一彦 茨城県 茨城工業高等専	生・製造第一課 有生治男 富山県 金沢工業高等専	生・製造第一課 安達仁 兵庫県 神戸高専	生・製造第一課 桑島玲滋 山形県 山形大学工業短大	生・製造第一課 船野幸一 兵庫県 大阪産業大学	生・製造第一課 高田裕司 東京都 法政大学	管・経営情報課 石垣禮子 新潟県 三島北高校	管・経営情報課 秋穂光子 青森県 能代北高校	管・経営情報課 河本雄二郎 神奈川県 日本電子工学院	管・管理課 佐々木愛子 秋田県 大曲高校	スタンダード工業				
生・製造第一課 鈴木清之介 群馬県 渋川市立工業高校	生・製造第一課 谷山直道 鳥取県 鳥取西工業高校	生・製造第一課 高橋義則 秋田県 大曲工業高校	生・製造第一課 松浦基視 鳥取県 益田工業高校	生・製造第一課 濱星啓二 鹿児島県 有明高校	生・製造第一課 清島三三 神奈川県 神奈川工業高校	生・製造第一課 薩ヶ崎隆 鹿児島県 鹿屋工業高校	生・管理課 吉田英子 岩手県 桜美林短大	生・管理課 中村功 千葉県 明治大学	営・営業第一課 古木達雄 山口県 関西外国语大学	営・業務課 長谷川克美 福岡県 東海大学	管・経営情報課 仙内久美子 岩手県 遠野農業高校	相模原に、桜の花が咲き始める頃、若々しい力と意欲に満ちた仲間一六二名が、全 S R に入社してきました。彼らのハツラツたる顔を見て下さい! 導入教育を終え、四月十六日に配属が発表され、それぞれの職場で若さを發揮しています。皆さんへの暖かい拍手と思いやりをプレゼントして下さい。			
生・製造第二課 山本精一 福岡県 福岡大学	生・製造第二課 大原誠一郎 長崎県 日本大学	生・製造第二課 佐藤文夫 山形県 東海大学	生・製造第二課 大山敏 熊本県 東京電機大学	生・製造第二課 野田誠 鹿児島県 福岡大学	生・製造第二課 黒沢純夫 群馬県 日本大学	生・製造第二課 広瀬修 神奈川県 法政大学	生・資材課 霧生進 神奈川県 津久井高校	生・資材課 与板五郎 山形県 小国高校	生・資材課 盛合正光 岩手県 宮古水産高校	生・技術管理 山田晴久 福岡県 近畿大学	生・管理課 若松美智子 鹿児島県 川内商工高校				
生・製造第二課 野中俊明 神奈川県 神奈川工業高校	生・製造第二課 高瀬正哉 栃木県 宇都宮工業高校	生・製造第二課 渡辺利久 山梨県 北富士工業高校	生・製造第二課 伊藤正男 神奈川県 相模台工業高校	生・製造第二課 須賀原一夫 岩手県 日本電子工学院	生・製造第二課 小山守 神奈川県 幾徳工業高等専	生・製造第二課 西田政男 長崎県 都立工科短大	生・外注第一課 伊勢すみ子 宮城県 中新田高校	生・部品検査課 丸山千代子 鹿児島県 大口明光学園高校	生・部品検査課 佐久間光子 福島県 福島西女子高校	生・部品検査課 松下三知男 熊本県 修善寺工業高校	生・資材課 荒畦栄子 広島県 米谷工業高校	生・資材課 藤田浩 神奈川県 光ヶ丘中学			
生・製造第二課 宇津木弘 茨城県 玉造工業高校	生・製造第二課 山中育造 埼玉県 秩父農工高校	生・製造第二課 西山真二 山口県 美祢工業高校	生・製造第二課 久保田清 岩手県 福岡工業高校	生・製造第二課 岡口重穂 鳥取県 倉吉工業高校	生・製造第二課 山室猛 熊本県 熊本工業高校	生・製造第二課 大崎保 熊本県 熊本工師高校	生・製造第一課 高久敏正 栃木県 大瓶電気通信大学	生・製造第一課 鶴潤茂樹 長崎県 日本大学	生・製造第一課 貞弘正美 広島県 広島工業大学	生・製造第一課 湖山政幸 山梨県 山梨大学	生・製造第一課 原口浩紹 佐賀県 日本大学	生・製造第一課 杉山裕茂 秋田県 東洋大学	生・製造第一課 木村伸一 熊本県 東洋大学		

1974年 新卒：169名

フィリップス時代

この時代の解説は私です。



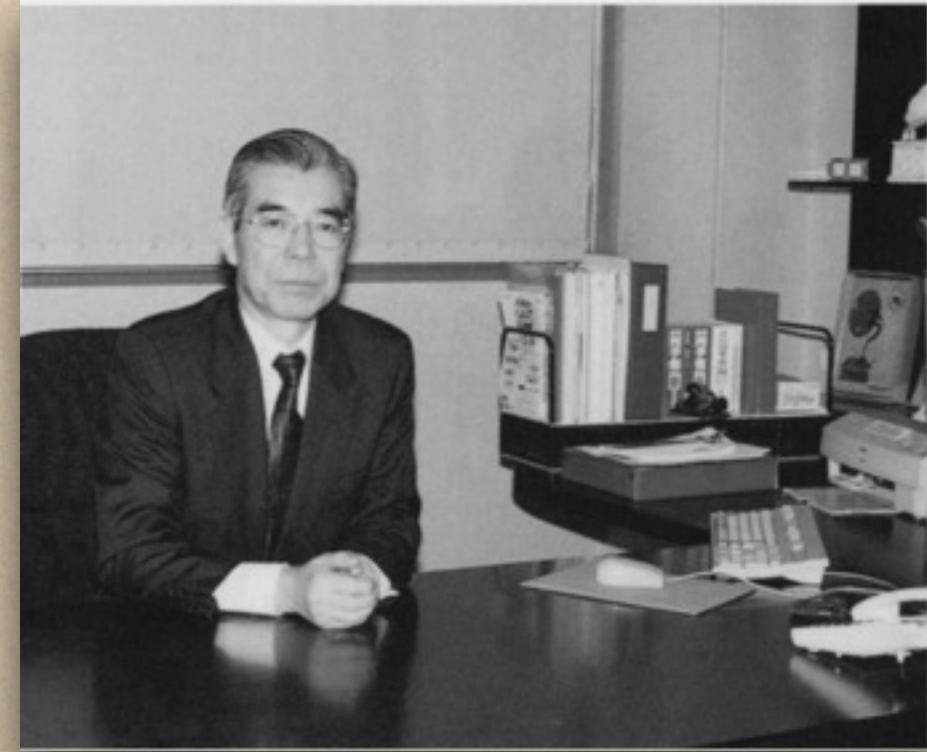
社長



三吉 誠



株本 辰夫



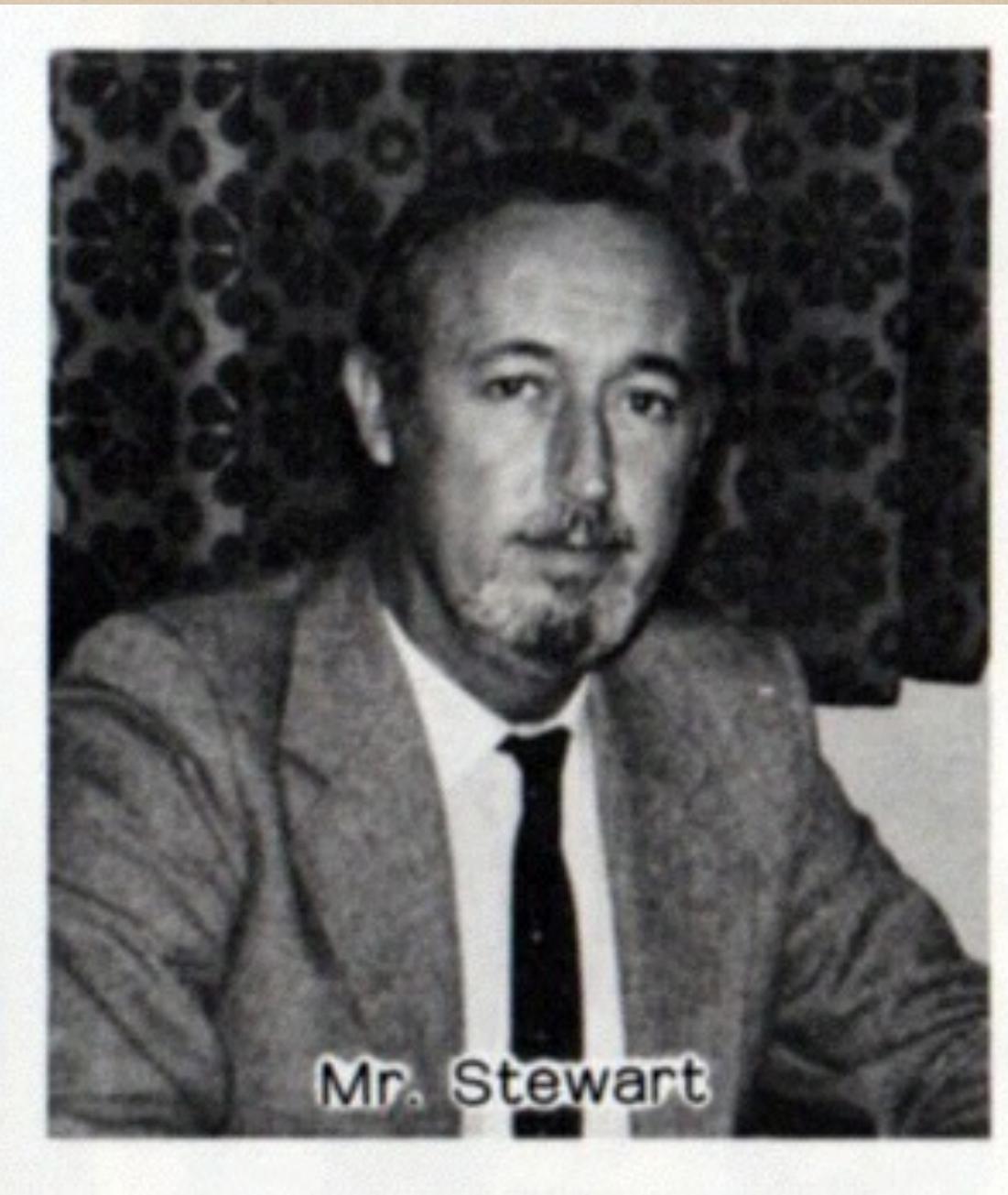
末武 一也



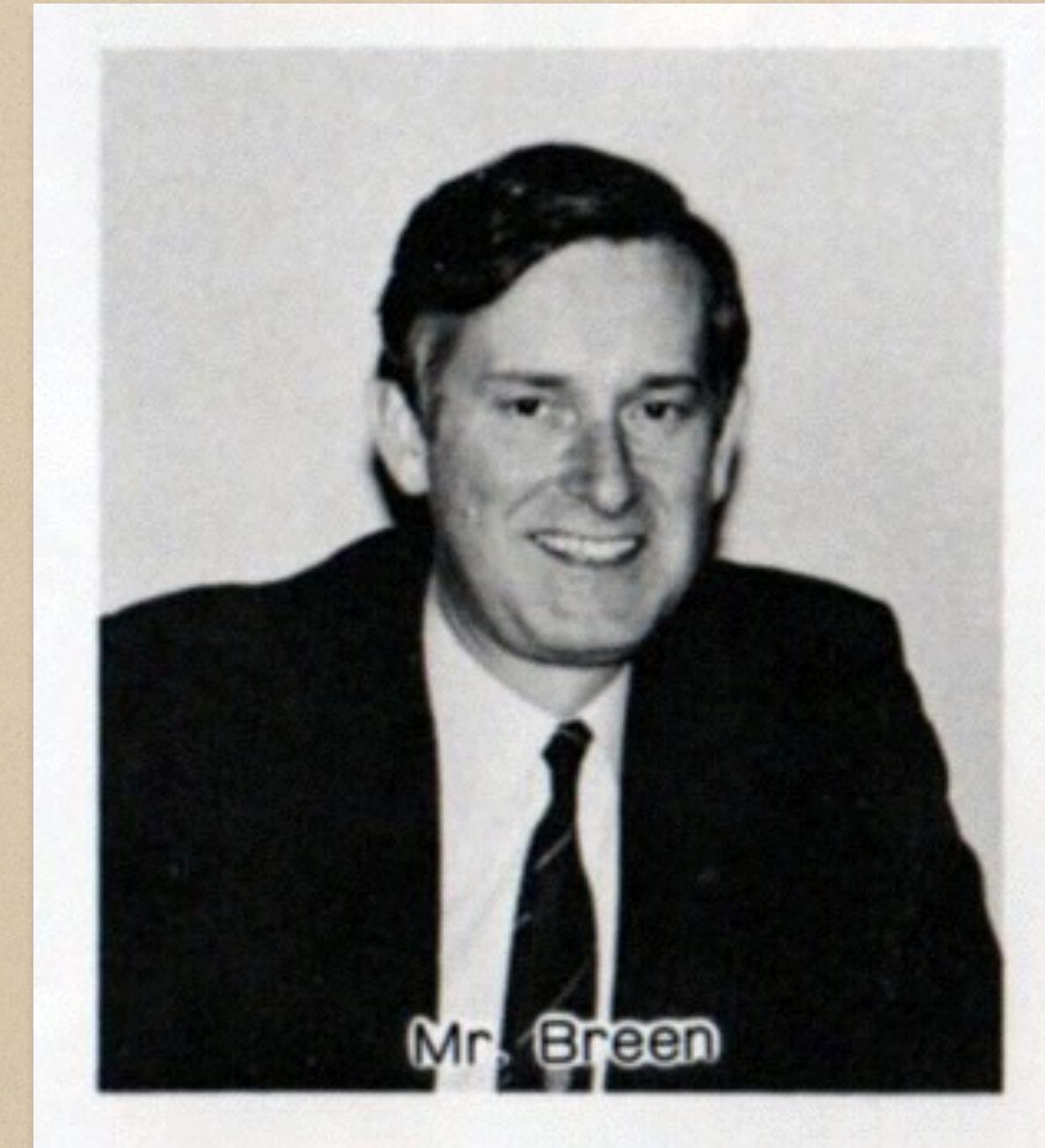
佐藤 卓

※ 敬称略

フィリップスからの駐在役員



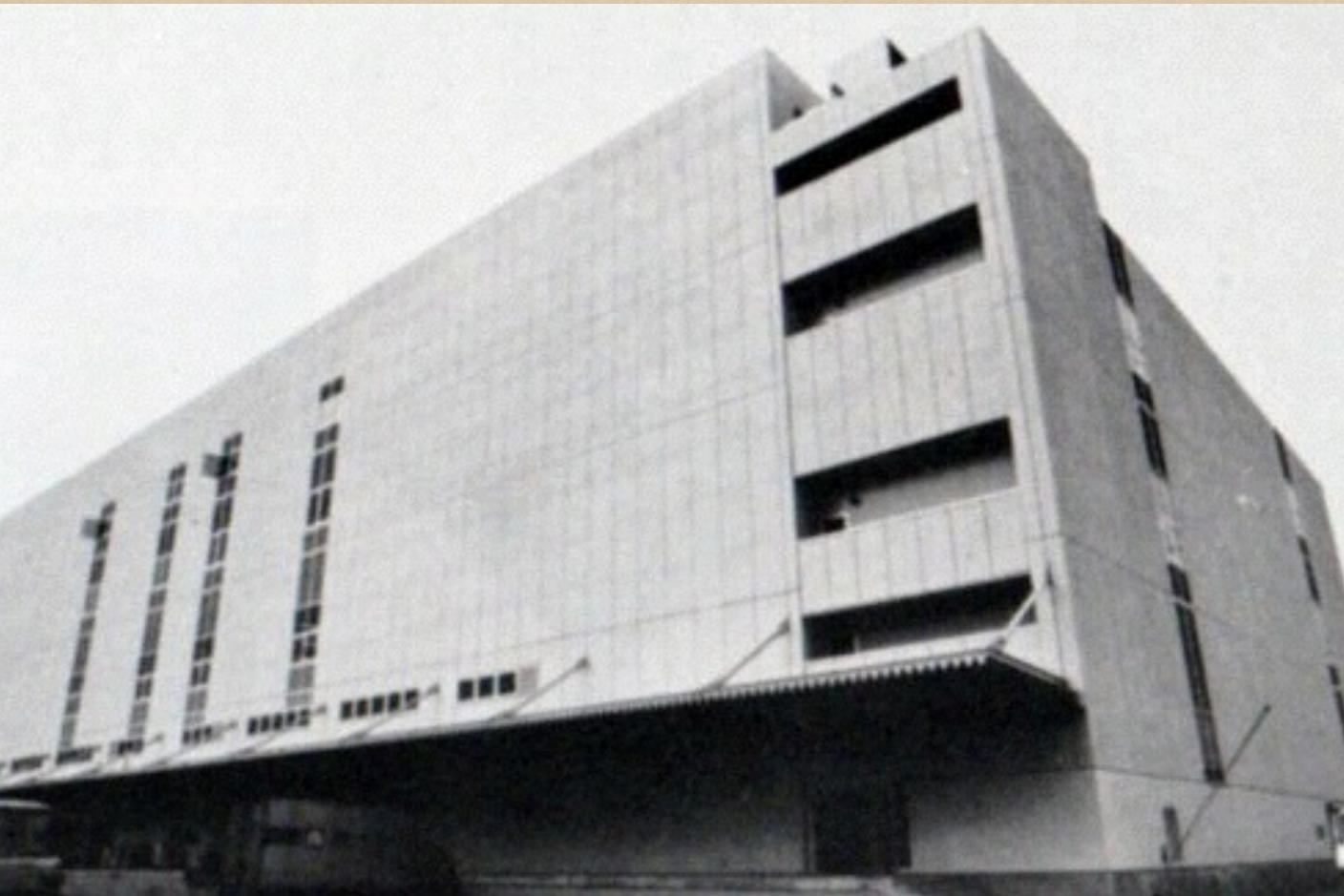
スチュワートさん



ブレーンさん

相模原 新工場

- ◆ 1985年10月竣工
- ◆ 1,2,3階の循環ライン（VTS）設置



▲着々進む4階Line作り。



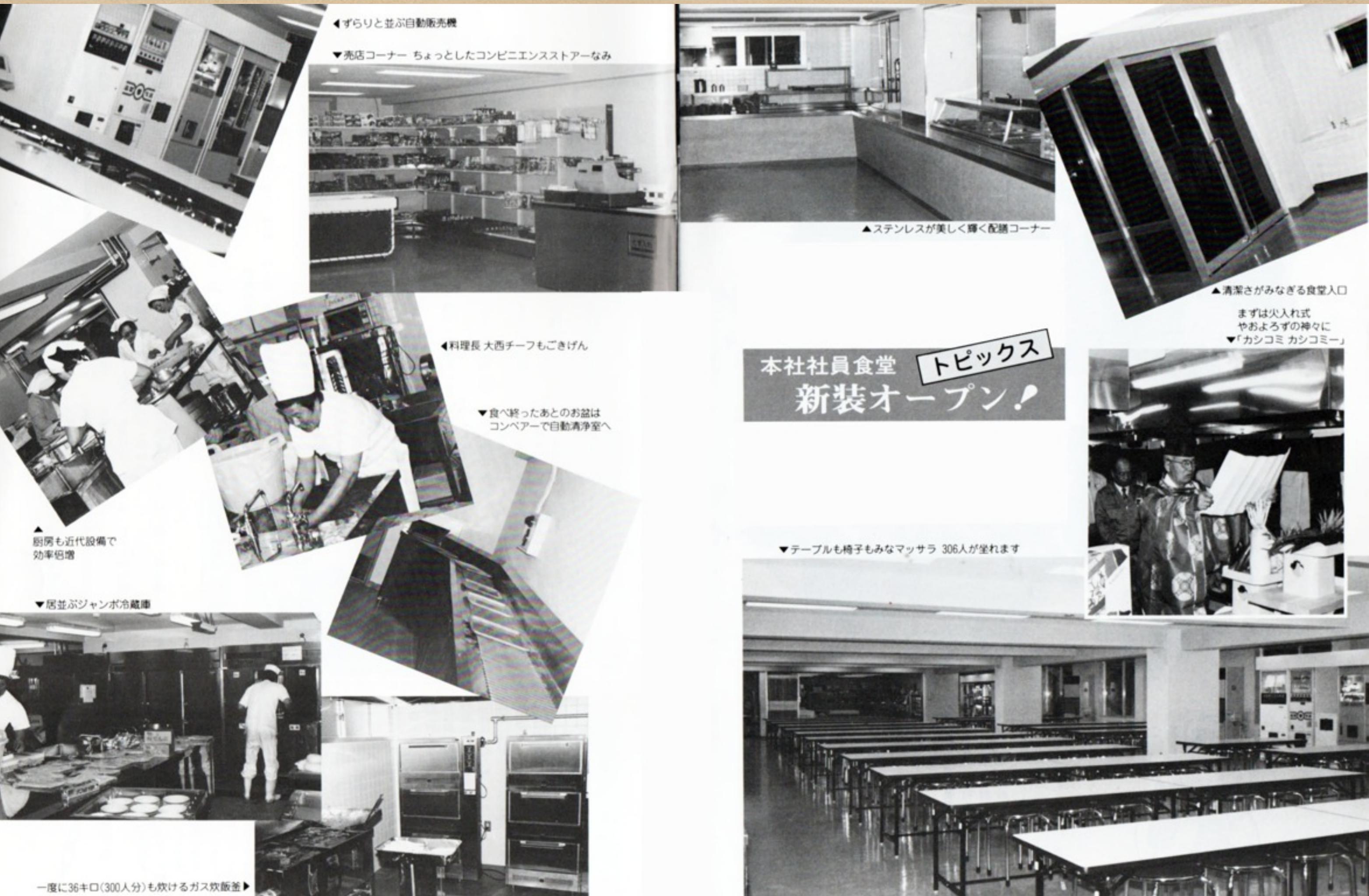
▲1階の資材フロア。



▲マウントラインがある3階フロア。



▲3階フロアにある自動機室。最新鋭機の自動挿入機。全てはマイコンでコントロールされます。



食堂も新しく

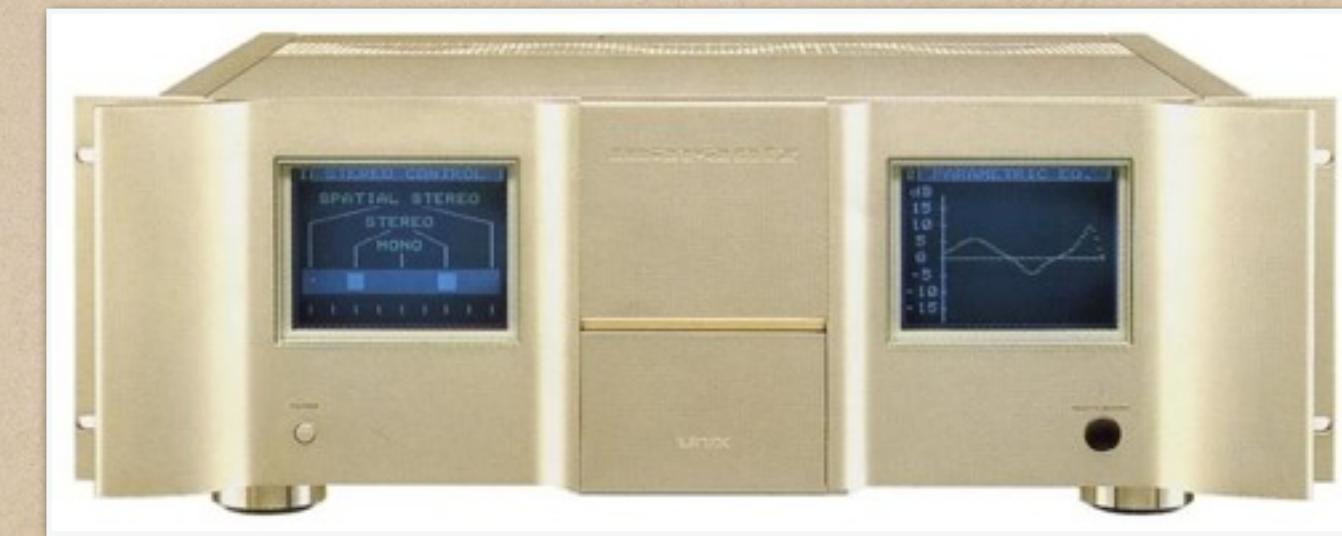
製品 EXHIBITION

CD-63 : CDプレーヤー第1号機 ▼



CD-34 ▲

AX1000 : オーディオ・コンピューター ▼



製品 EXHIBITION

ピアノコーダー ▼



VCR VRP-20 ▲



カラオケ・ラボ “サンシャイン” ▶



製品 KOTOHARA

Picotank HX-600T ▼



ハンディ トランシーバー C150 ▲

ハンディ トランシーバー C500 ▼



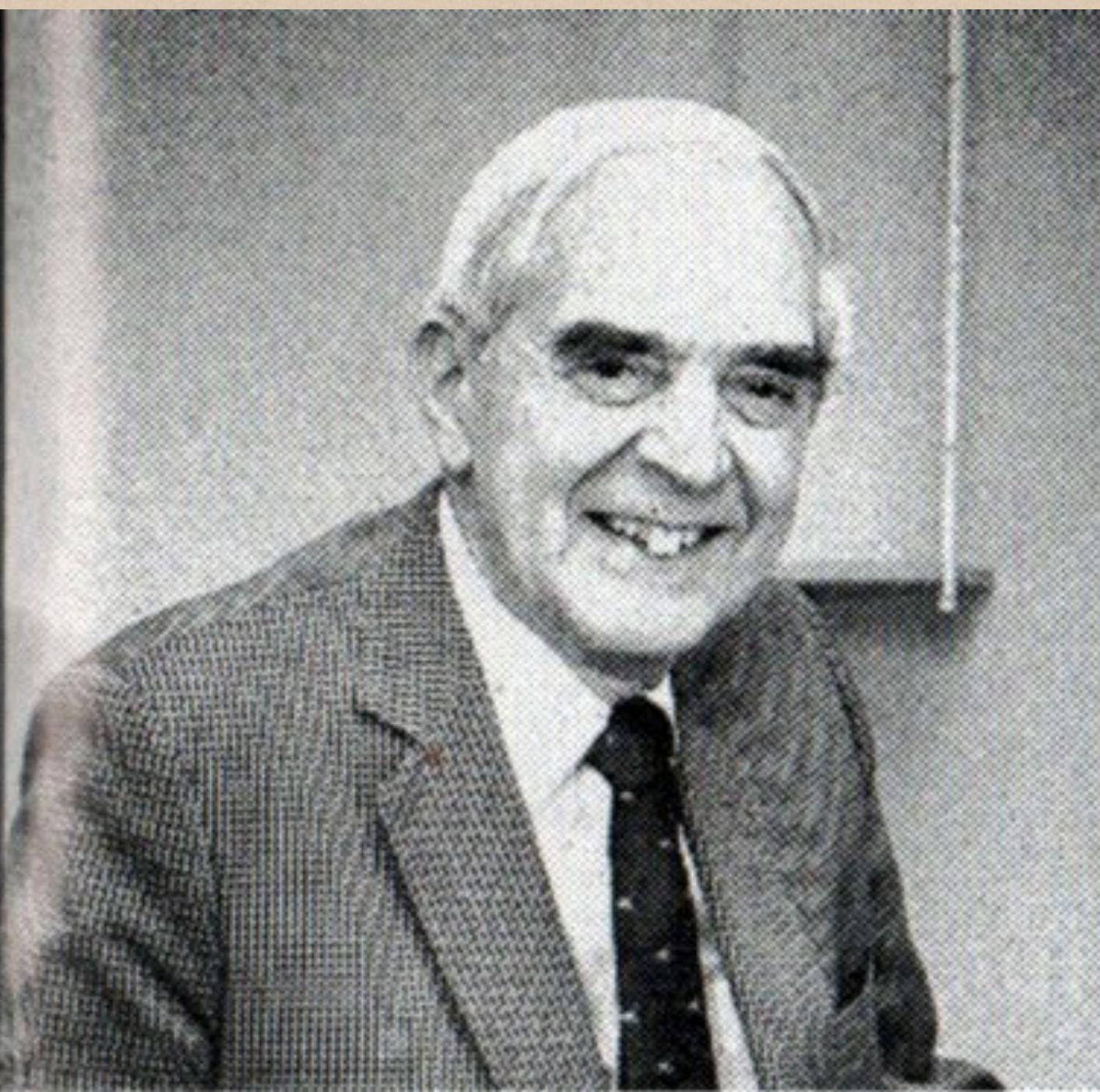


QCサークル全社大会

オランダ王女 来社



Dr. Philips 来社



余暇 当番 球技大会

【Cチーム総合優勝】
 (本社A・Bブロック
 通信機ブロック)
 (管理部・総務部・社長室
 IDセンター・購買部・研究開発部)

◀第5回球技大会▶ 神奈中グランドにて開催される!

野球			バレー			卓球			バスケットボール		
順位	第一試合	第二試合	第三試合	順位	第一試合	第二試合	第三試合	順位	第一試合	第二試合	第三試合
①C ②B ③A	C 2 2 1 3 0 3 3 4 0 1 0 X 0	A 0 1 0 0 0 2 0 0 0 X 1	B 0 0 0 0 0 0 0 0 0 X 2	①C ②A ③B	C 2 2 1 0 0 0 0 0 0 0 B	A 2 2 1 1 0 14 7 0 B	C 2 2 1 1 0 14 7 0 A	①A ②B ③C	B 3 2 2 0 0 0 0 0 C	A 2 2 2 0 2 1 2 1 B	C 2 2 0 2 2 1 2 1 C
	2 0	15 2	5 2		10 7	14 7	15 11		29 B	17 C	18 C

9月4日神奈中グランドにて第5回球技大会が開催されました。総合得点は3チーム同じの大接戦でした。総合優勝は、各競技で一位が2つあるAチームとCチームがまずセレクトされ、女子バレーの2位のCチームが総合優勝と決定されました。

余暇 半時 全社行事 ディズニーランドへ



宮古オーディオ



休んでいるのではありません!!
(もっこり競走)



これがほんとの、
キャリアウーマン
(ダンプカーレース)



この一致協力の姿勢こそ我社の手本であります。(ムカテ競走)



味などかまつていられるか!
(あめ食い競走)



負けてもいい、ぼくも出たい……(3人4脚)

日本マランツグループ全社行事

ハッスルレスナップ大特集

今年もオールマランツで全社行事が
実施されました。5月27日にMJI (MS
C・PJIを含む)、KT、MKで運動会を、

5月28日にSYでソフトボール大会をと、
それぞれ楽しい一日を過ごしました。

日本マランツ

こうしてみると、なかなか勇社なものです。



当日の
優勝チーム



スター誕生



普通、歯はくいしばるものです(綱引き)



なりふりかまわず……



まん中の人に同情します(インベーダーゲーム)

スタンダード通信機千厩工場



箱の中身はなんじゅうかい?



「宣誓」!!日頃の欲求不満をボールにぶつけ……



参加者の面々
主催者発表〇百人……

熊本マランツ

何を釣ってるのかな?
(魚釣りゲーム)



宣誓!!我々は
スポーツ精神に
のっとり……



あそこに向って走るのよ!!わかったわね!!



みんなもっと気合を入れて!!(綱引き)



宣誓!!我々は
スポーツ精神に
のっとり……



写真判定の結果をごらん下さい…(100m競走)



D&Mホールディングス設立

2002年5月 DENONと経営統合

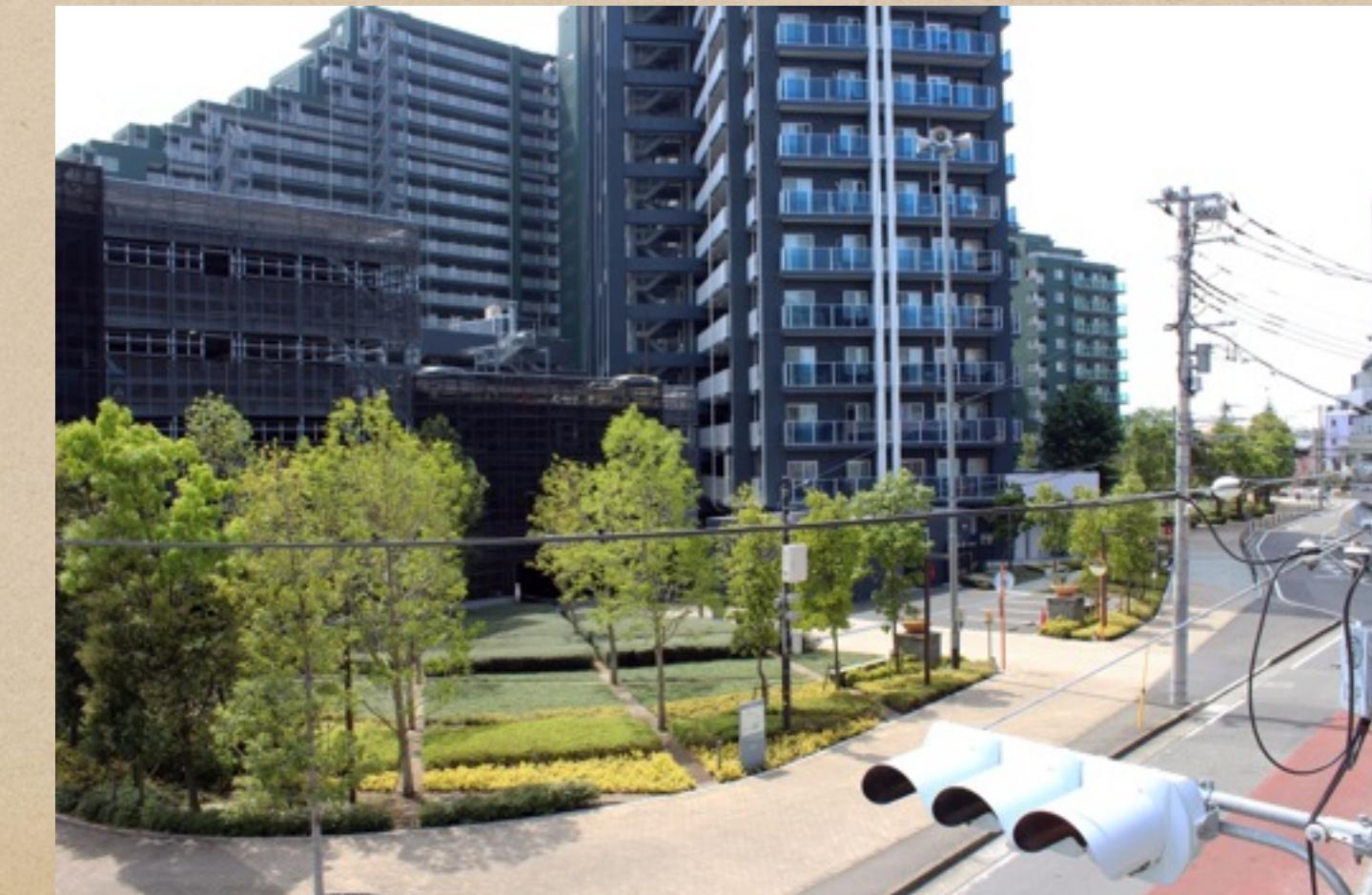
マランツOB会

- ◆ 設立: 2005年6月12日
- ◆ 第2回: 2006年 6月 3日
- ◆ 第3回: 2007年 6月 2日
- ◆ 第4回: 2008年4月27日
- ◆ 第5回: 2009年5月31日
- ◆ 第6回: 2010年5月29日
- ◆ 第7回: 2011年4月29日
- ◆ 第8回: 2012年4月28日
- ◆ 第9回: 2013年4月28日
- ◆ 第10回: 2014年5月10日



そして今！

相模大野

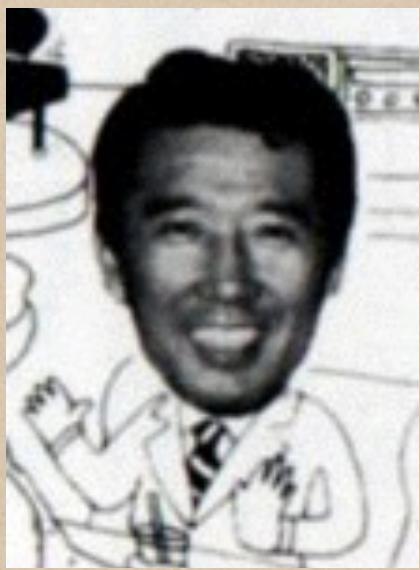
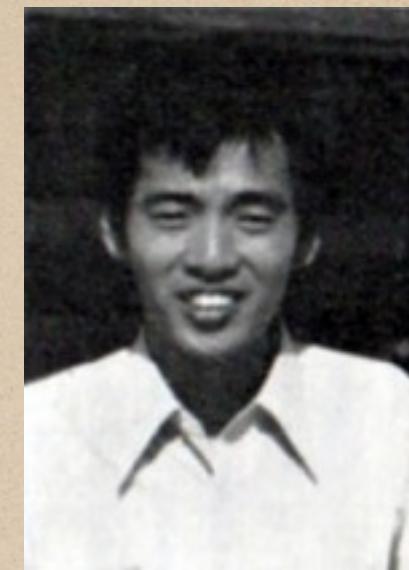


そして今！

川崎







ご清聴ありがとうございました。
来年もお会いできる事を
楽しみしております。

